報 告 書 抄 録

ふ り が な	うとじょうあと（にしおかだい）
書　　名	宇土城跡（西岡台）XIII
副　書　名	史跡整備事業に伴う平成21～24年度（第22～25次）発掘調査報告書
シリーズ名	宇土市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ号	第35集
編 著 者 名	藤本　貴仁
編 集 機 関	宇土市教育委員会
所　在　地	〒869－0433　熊本県宇土市新小路町95
発行年月日	2015年３月25日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所　在　地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北　緯 °′″	東　経 °′″	調査 次数	調査 面積	調査原因
宇土城跡（うとじょうあと）	熊本県宇土市（くまもとけんうとし） 神馬町字三城（しんめまちあざさんのじょう）	43211		32°40′40″	130°38′34″	22次 23次 24次 25次	158㎡ 101㎡ 140㎡ 160㎡	史跡整備事業に伴う保存目的の発掘調査

所収遺跡名	種　別	主な時代	主な遺構	主な遺物
宇土城跡	中世城	中　世	溝跡・道路状遺構・柵列跡・土坑	土師質土器・瓦質土器・中国製陶磁器（白磁・青磁・染付など）・滑石製石鍋・碁石状石製品・古銭・肥前系陶磁器

特　記　事　項

【22次調査】灰白色と灰黒色の碁石状石製品が出土。廃城後に構築されたとみられる石垣（一部に小型の矢穴痕あり）を検出。

【23次調査】安山岩の巨石が抜きとられた痕跡（ＳＫ11）を確認。隣接地に所在する近世初頭とみられる矢穴痕が残る巨石と関連か。矢穴痕の大きさから，近世宇土城の石垣用石材として採取しようとした可能性。

【24次調査】三城東側帯曲輪で比較的大型の溝跡ＳＤ24を検出。おはじきもしくは碁石として使用されたとみられる円盤状陶製品が出土。

【25次調査】三城へと至る道路状遺構ＳＦ03を検出。１次・19次調査検出範囲とあわせ，三城東側城門跡ＳＢ08より約30ｍまでの規模や形状を把握。ＳＢ08南側で城門に伴うとみられる柵列跡ＳＡ04を検出。

宇土城跡（西岡台）XIII

－史跡整備事業に伴う平成21～24年度（第22～25次）発掘調査報告書－

宇土市埋蔵文化財調査報告書　第35集

発行年月日　2015年３月25日

編集・発行　熊本県宇土市教育委員会
〒869-0433　宇土市新小路町95
TEL 0964-22-6500㈹　FAX 0964-58-1005

印　　刷　シモダ印刷株式会社
〒869-0562　熊本県宇城市不知火町長崎240-1
TEL 0964-32-3131　FAX 0964-33-1598